



卒業生によるボランティア活動グループわ会報

情報ぎやらり

第48号

発行日 2009年10月27日
 編集 グループ“わ”広報部
 発行者 加藤 勇治
 発行元 NPO法人社会還元センター
 グループ“わ”
 Tel ; 078-743-8101 Fax ; 078-743-3830
 Eメール wa_gallery@wa-net.jp
<http://www.wa-net.jp/index.shtml>

区会活性化の取組み本格化！

区会活性化推進委員会

委員長 加藤 勇治（美工 10期）

“一人でも多くボランティア活動に参加し共に汗を流せる体制づくり”にわ挙げて取り組んでいます。特にわの原点というべき「地域に密着したボランティア活動」を担う区会の活性化は喫緊の課題です。本年度は区会活性化推進委員会を編成、区会運営の実態にメスをいれ、活性化推進に本格的に取り組んでいます。

1. 区会活性化推進委員会の編成と取組み経緯

◦本部役員（10名）と全区会長（9名）から成る「区会活性化推進委員会」を6月に発足させ、6月から毎月運営委員会の後、活性化推進に向け集中審議を重ねてきました。

（1）第1回推進委員会（6月26日）

◦委員会の構成メンバーの承認と運営方法を協議。昨年度本部で纏められた「区会活性化対策（大綱）」に沿ってその具体化を推進する委員会の役割を再確認したが、理想に走りすぎないで、地についた実態改善策を探っていく基本姿勢を申し合わせた。

◦区会長からの区会運営の現状を報告いただき、区会運営の実態と課題を協議。

（2）第2回推進委員会（7月17日）

◦前回に引き続き区会運営の実態と課題についてフリートークし、全委員で区会運営の現状認識につとめた。

◦区会運営の問題点の洗い出しと合わせ、打開策についても集中審議。

（3）第3回推進委員会（8月25日）

◦前2回の委員会で討議した「区会運営の問題点」を整理し、打開策について集中審議した。「区会運営の問題点と課題」「区会活性化のための具体策」は次項のとおり。

◦指摘された具体策立案に先立って「区会会員向けアンケート」「全区会の組織運営体制調査」の即実施を申し合わせた。（4項参照）

（4）第4回推進委員会（9月18日）

◦前委員会で申しあわせた「区会会員向けアンケート」を集中審議し、アンケート質問表を立案した。併せて各区会長から提出のあった「区会組織運営体制調査票」を全区会分セットにして全区会に配布、区会運営の参考に供した。

2. 区会運営の問題点と課題（まとめ）

第1回～第2回の推進会議で出た区会運営の問題点と課題は次のとおりです。

（1）高齢化が進み、最近 KSC 卒業生の新規入会者や区会活動参加者が少なくなった。

高齢者がリタイヤーする一方、新人の入会者が少なくなった。

高齢化が進み、最近の新しい10期～13期生の区会活動参加が少ない。

（2）わに入会しているが区会で活動する人が少ない。

区会活動に関心がなく、専ら部会活動に熱心な人が多い。（現役時代からボランティア活動に取り組んでいるが、区会では活動しない人が多い。）

区会に魅力を感じない人が多い。区会に出ると役を押し付けられるという警戒心あり。

区会でボランティアしようという人が少ない。（地域密着敬遠者が多い。しかし親睦交流行事には参加する人はいる。）

（次ページに続く）

[目次のページへ](#)

[次のページへ](#)